

2016-17 年度地区方針

ガバナーエレクト 佐野英之(秦野 RC)

ジョン・ジャーム会長エレクトのテーマ「人類に奉仕するロータリー」の方針に沿って、地区の実情を踏まえ、2016-17 年度ガバナーとして全力を尽くしたいと思っておりますので、御理解・ご協力を御願い致します。

ジョン・ジャーム RI 会長エレクトは RI 会長賞を示して、各クラブが会長賞の項目の実践をすることにより、年度の目標が達成されることを強く伝えられました。今年度は会長賞にある必須事項、必須項目を更に各クラブで検討いただき、必須項目数を達成して RI 会長賞に挑戦いただくよう進めていきます。2016-17 年度はロータリー財団 100 周年を迎えます。この 1 年間、地区大会、ロータリー・デー等、様々な行事で財団 100 周年を祝い、記念行事を推進して、親睦と奉仕活動を実践していきましょう。

2016-17 年度地区目標

- ・ロータリーの 3 つの義務の遂行
- ・ロータリーの戦略計画を遂行し、継続性を重視する。
- ・ロータリークラブセントラルに 10 個以上の目標を設定

《会員増強と維持》

- ・少なくとも、確実に小クラブ(会員 50 名以下)純増 1 名以上、大クラブ(会員 51 名以上)純増 2 名以上を目指す。
- ・特に、①女性会員の増強／②現会員を維持し／③40 才未満の会員の増強に力を入れる。
- ・新会員対策としてクラブ奉仕委員会と協力し、各グループで 2 回以上の研修会を開催する。

《公共イメージ》

- ・各地のイベントとの取り組み、ポリオ撲滅キャンペーンの展開。
- ・ロータリー・デーを実施し、ロータリーの認知度の高揚。全クラブの取り組み
- ・財団 100 周年に就いて、各クラブイベント開催を目指す。地元メディアに取り上げて貰う。

《財団/米山への寄付》

- ・年次寄付・・・財団 100 周年を祝い、一人当たり 200 ドル以上達成。全会員が寄付 0 なしを目標。
- ・ポリオプラス寄付・・・財団 100 周年を記念し、全クラブ、一人当たり 40ドル以上寄付。
- ・恒久基金（ベネファクター表彰）寄付・・・1 クラブ 1000 ドル以上
- ・地区から大口寄付 2 名以上、メジャードナー 5 名以上、ポール・ハリス・サティアー会員 5 名以上を目標。
- ・財団 100 周年を記念し、全クラブより過去 5 年間で寄付額を最高額に達成する様に努力する。
- ・米山記念奨学金寄付・・・一人当たり 20,000 円以上。

《人道的奉仕》

- ・各クラブがグローバル補助金又は DDF の提唱者となるようプロジェクトの推進を図る。
- ・補助金管理セミナーに各クラブ 1 名以上出席してグローバル補助金の理解をする。
- ・各グループ内で、3 クラブ以上協力して、大規模で注目集めるプロジェクトに挑戦する。

《新世代》

- ・クラブのイベントにローターアクト、インターアクト、青少年交換学生を関与させる。

《オンラインツールの利用》

- ・各クラブ 2 名以上の会員が、マイロータリーのフォーラムに参加。半数以上が My Rotary に入力